

# 公立病院への財源措置（説明資料）

## 柏市と(公財)柏市医療公社の役割

市立柏病院は公設民営方式である指定管理者制度を導入しています。柏市医療公社は、指定管理者負担金を市に支払います。市は、病院の土地や建物を整備し、政策的医療交付金を交付しています。

指定管理者制度による協定

## 柏市

病院の開設

病院の整備  
(財源調達や費用負担を含む)

政策的医療に要する費用の一部(政策医療交付金等)を負担



## 医療公社

病院の管理・運営

病院運営費(人件費・医療機器等の備品購入費・委託費等)を診療収入等で賄う

建物等の減価償却費・企業債利息・利益の10%相当額を負担

政策的医療(小児医療等)を実施

指定管理者制度  
民間の経営知識を活用  
施設の管理運営を委ねる

## (1) 指定管理者負担金

【病院から市へ】 指定管理基本協定書に基づき指定管理者から支払われています。

## 平成27年度実績

**1億7700万円**（市の収入額）

①建物や医療機器等（市会計購入分）にかかる減価償却費相当額

②企業債（市借入金）に係る利息相当額

③柏市医療公社の病院事業会計における経常利益の10%相当額

①や②は施設使用料の意味合い，③は果実還元の意味合い

## (2) 政策的医療交付金

【市から病院へ】 **柏市の政策医療に係る経費**として指定管理者へ交付金を支払っています。

## 平成27年度実績

# 2 億円 (市の支出額)

総務省の繰出基準をもとに **7** 項目

高度医療に関する経費

医師及び看護師等の研究研修に要する経費

救急医療の確保に要する経費

リハビリテーション医療に要する経費

小児医療に要する経費

院内保育所の運営に要する経費

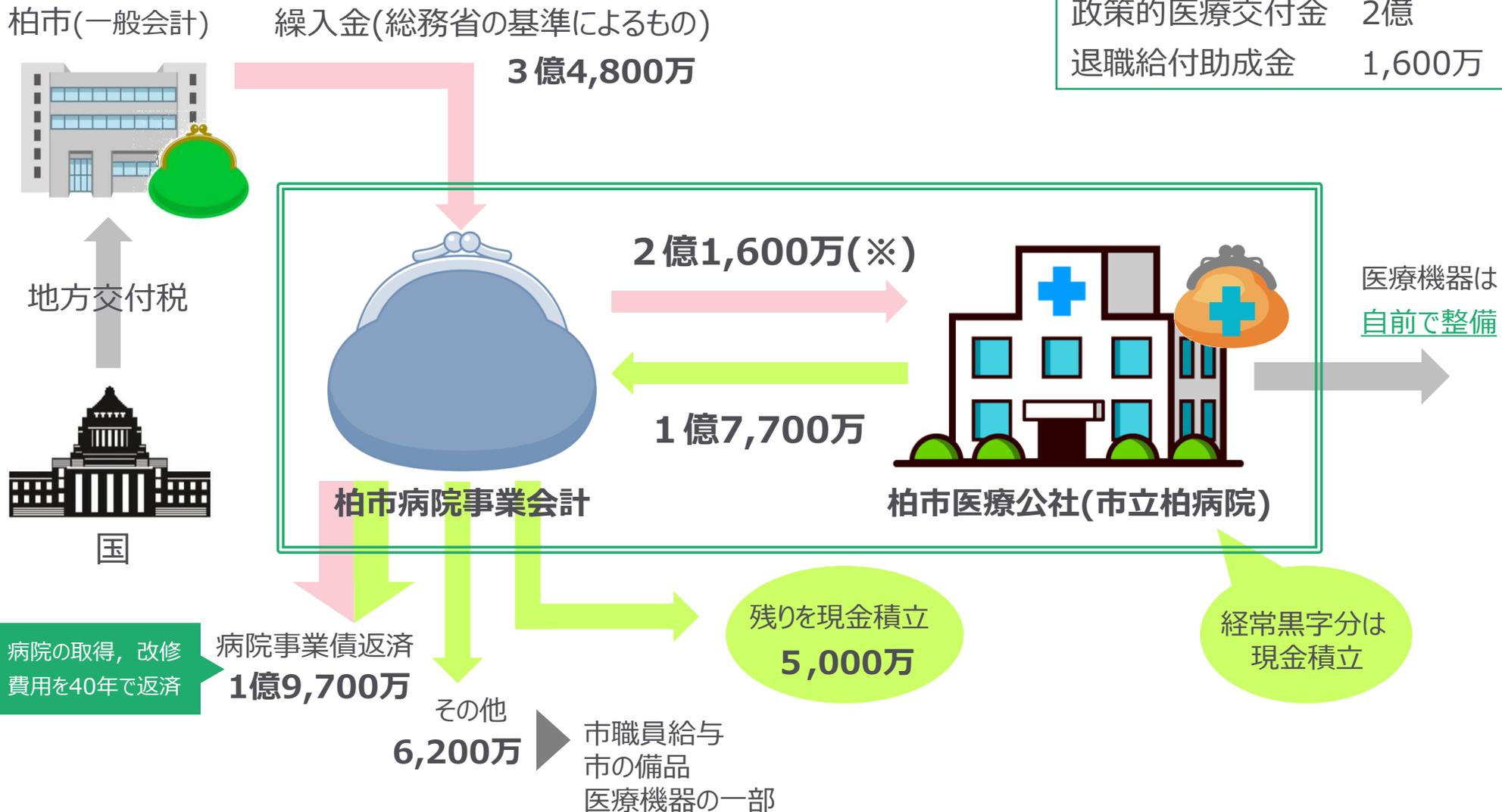
婦人医療に要する経費(基準外)

## (1) 柏市と(公財)柏市医療公社との現金取引状況

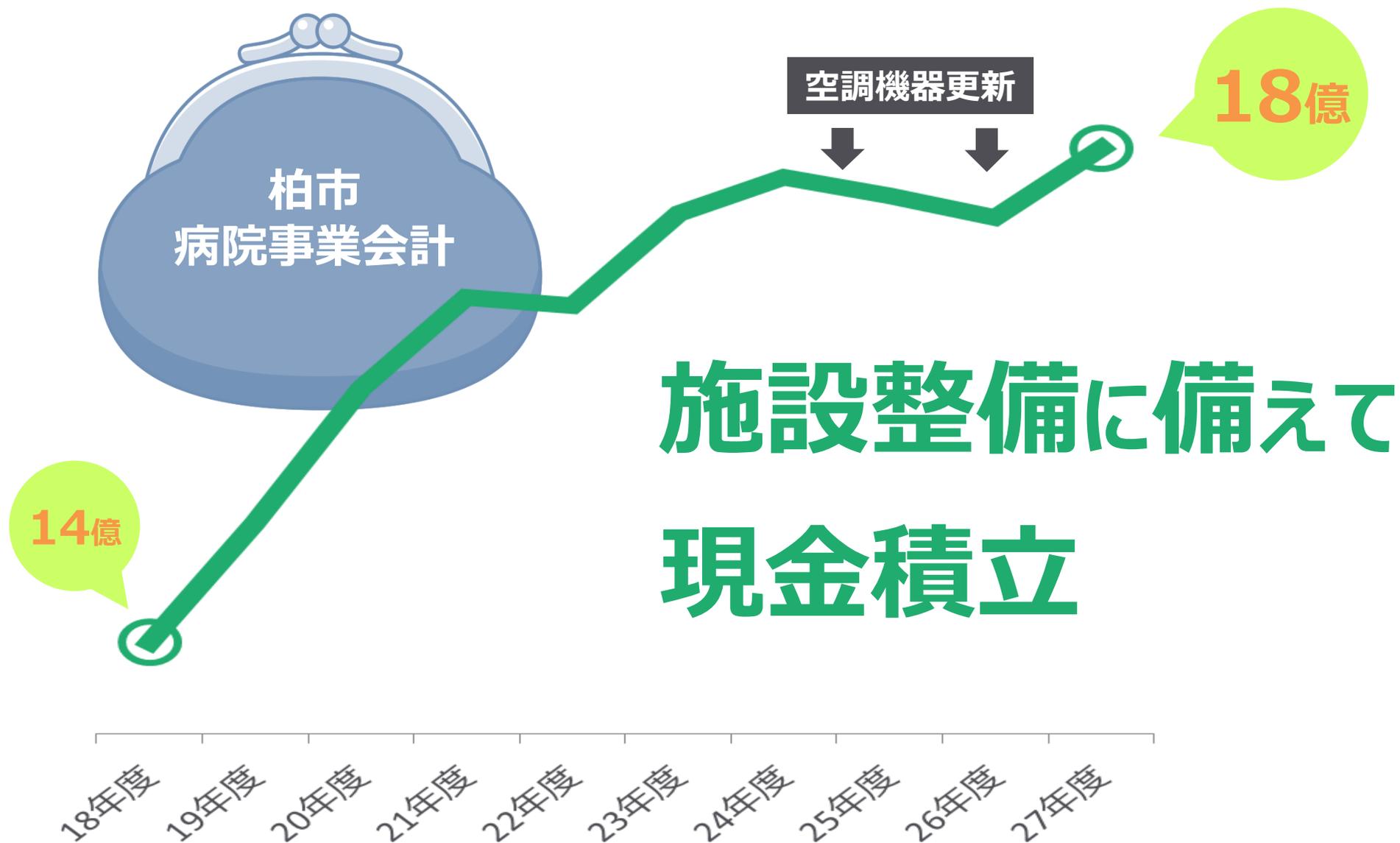
【平成27年度実績】

※内訳

政策的医療交付金	2億
退職給付助成金	1,600万



(2) 現金・預金の推移



(3) 千葉県内における繰り入れ状況の比較

(平成26年度 市町村公営企業決算概況より抜粋)

病院名	許可病床数	繰入金合計	1床あたり
千葉市立海浜病院	287床	13億4,300万円	468万円
船橋医療センター	449床	19億9,600万円	444万円
国保松戸市立病院	613床	27億1,200万円	442万円
東松戸病院	198床	10億4,300万円	526万円
市立柏病院	200床	3億4,800万円	174万円

収益勘定繰入金・・・2億5,700万 資本勘定繰入金・・・9,100万

一般会計からの繰り入れ

地方公営企業繰出基準  
自治体独自の基準

繰入金の用途

収益勘定繰入金⇒政策的医療交付金等  
資本勘定繰入金⇒企業債償還

## 市立柏病院の運営特徴

- 市立柏病院は、市と(公財)柏市医療公社の各々の役割で運営されています。  
(1ページ参照)
- 指定管理者である(公財)柏市医療公社は、指定管理者負担金(減価償却費、企業債利息、経常利益の10%)を市に支払っています。(2ページ参照)
- 柏市は一般会計が負担すべき経費として、指定管理者である(公財)柏市医療公社に、政策的医療交付金(総務省基準及び柏市基準)を支払っています。  
(3ページ参照)
- 市立柏病院の運営には、交付税措置が講じられています。(4ページ参照)
- 市立柏病院からの指定管理者負担金等より、柏市病院事業会計では18億円の現金積立があります。(5ページ参照)
- 市立柏病院への一般会計繰入金は、千葉県内の自治体と比較しても、低い水準にあります。(6ページ参照)